

みんなのためにがっばってくれた6年生に、感謝の気持ちを込めて...

テーマ：「支えてくれた6年生に感謝の気持ちを伝え思い出に残る送る会にしよう！」

6年生への感謝の気持ちを伝えようと、各学年が学習してきたことを活かして、一生懸命練習を重ね、劇や合奏・合唱等の発表をしました。オープニングでは6年生一人一人が、がんばったことと共に紹介され、自分の得意なことを披露しながら登場しました。全校合唱では、「マイホームタウン舞鶴」の歌詞を、6年生への感謝の歌詞に書き換えた「替え歌」をプレゼントしました。

各学年の発表では、6年生との思い出を、劇の中に取り入れたり、中学校へ向かう6年生に大切にしてほしいというメッセージを込めた発表にしたりと、それぞれ工夫を凝らして、「ありがとう」の気持ちがしっかり伝わる発表になっていました。どの学年も、一生懸命に練習してきた児童の気持ちがしっかり伝わり、素晴らしい発表ばかりでした。

会の運営は、実行委員が計画を立て、招待状やメッセージカード、プレゼント、会場の飾り作り等、それぞれが分担して準備を進めてきました。特に5年生は、実行委員会の中心となり、役割を果たしました。前日には、実行委員と5年生が会場準備を行い、自分の役割が済むと他を手伝ったり、進んで掃除をしたりと、率先して仕事を見つけてがんばっていました。

地域の方々や保護者の皆様には、ご参観ありがとうございました。6年生が、この志楽小学校を立派に巣立ち、新たなステージへ向かうことができるよう、温かく見守ってください。



こすもす学級
「しりとりの大好きな王様」
大きな声で発表し、学級の和を發揮して、ユーモラスで楽しい劇を発表しました。

1年生「だいすき6年生」
大好きな6年生に、優しくしてもらったことへの感謝をメッセージとカスタネットの演奏にのせてプレゼントしました。

2年生「JUMP UP」
過去にタイムスリップ。小学校生活の思い出を劇にしました。最後は、6年生が聞かせてくれた歌「友よ」を心を込めて歌いました。



3年生「友だちは宝物」
「どんな時も友達がそばにいる。友達の大切さを忘れないで」と、6年生にメッセージを贈り、感謝の気持ちを伝えました。

4年生「心をついに」
心をついにすることを追求してきた4年生。6年生に感謝の気持ちと一緒にメッセージとして劇を贈りました。

5年生「A・R・I・G・A・T・O・U」
学校を先頭に立ってリードしてくれた6年生。6年生への、感謝のメッセージと最高学年を引き継ぐ自覚が感じられる発表でした。



6年生「6年間のキセキ」
6年間いろいろな思い出がありました。1年生から6年生までの思い出を劇と合唱で発表...「さすが6年生」と思わせる見事な発表でした。

「プレゼントわたし」
2年生が一つ一つ手作りで作った写真立てです。思い出の写真を入らせてください。また、5年生からメッセージを贈りました。

一番に思ったことは、「自分たちのためにたくさんの方が動いってくれて自分たちに感謝を伝えようとしている」ということです。だからもっとみんなに感謝の気持ちを伝えないといけないと思いました。
～略～ 1年生のメッセージは心に染みみました。まるでセリフじゃなくて自分の思いを私たちに伝えてくれているようでとても嬉しかったです。～略～
6年生の感想